

(内閣記者会・経済研究会) に貼出

報道資料



平成 28 年 8 月 24 日

内閣府地方創生推進事務局

山本内閣府特命担当大臣の第 6 回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム 出席について

山本内閣府特命担当大臣が第 6 回「環境未来都市」構想推進国際フォーラムに出席されますので、下記のとおり御連絡いたします。取材を希望される方は、期日までに登録してください。

記

1. 日 時 平成 28 年 8 月 30 日 (火)
2. 場 所 パシフィコ横浜 (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
3. 日 程 (別紙 1) のとおり
4. 登 録

取材希望の方は、取材申込用紙 (別紙 2) に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。申込締切：8月26日(金) 15:00 (時間厳守)

【登録、問合せ先】

内閣府 地方創生推進事務局

担 当：田中、亀山、郷田

電 話：03-5510-2175

日程

8月30日（火）

日時	日程	取材活動等
9:30 ～17:45	<p>◆<u>第6回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム</u> <u>(パシフィコ横浜)</u> (横浜市西区みなとみらい1-1-1) <u>※大臣は主催者挨拶(9:30～10:00)を行ったのち、</u> <u>随時退席</u></p>	<p>指定場所での取材 可</p> <p>※聴講者も多いので、通行の障害とならないよう配慮願います。</p>

取材要領

1. 事前登録

取材を希望する場合には、事前登録が必要です。事前登録がない場合は取材をお断りする場合があります。あらかじめ御了承ください。

事前登録は、取材申込書（別紙2）に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。申込期限：8月26日（金）15:00（時間厳守）

2. その他

- ・国際フォーラムでの取材では、事前登録の上、入場前に会場2階受付（9:00～9:30）にて、事前登録に記載の内容を係員に伝えてください。
- ・取材時は、社員証、腕章など身分を証明するものを必ず着用してください。
- ・移動手段は各自で御準備ください。

The 6th International Forum on the "FutureCity" Initiative

第6回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム

地方創生に向けた『まちづくり』 誰もが暮らしたいまち



【開催趣旨】

「環境未来都市」構想推進国際フォーラムは、国内外の各都市や有識者に登壇いただき、世界共通の課題である環境問題・超高齢化の課題解決に向けて議論する国際会議です。第6回目となる今回のテーマは「地方創生に向けた『まちづくり』～誰もが暮らしたいまち～」です。

地方創生は、少子高齢化に歯止めをかけ、地域の人口減少と地域経済の縮小を克服し、将来にわたって成長力を確保することを目指しています。人口減少と高齢化が進む中であって、誰もが豊かで快適に、元気に暮らすことができる持続可能なまちをいかにして形成するか。

そのための具体的なアクションについて、様々な視点から、海外の事例や「環境未来都市」構想を実践してきた国内各都市の先進事例も交えて議論します。本格展開を迎えた地方創生の取組の実効性を高める有益なヒントを得られる場となりますよう、皆様の本フォーラムへのご参加を心からお待ち申し上げます。

【会場】

パシフィコ横浜

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

【日時】

2016年8月30日(火)

【主催】

内閣府・「環境未来都市」構想推進協議会

【お問い合わせ先】

内閣府地方創生推進室 田中・亀山・郷田
東京都千代田区永田町1-11-39 永田町合同庁舎7階
電話：03-5510-2175 FAX：03-3591-8801

【参加登録】

以下のサイトから申し込みを受け付けています。
(右のコードからアクセスできます)
http://future-city.jp/forum/2016_06/

※参加費は無料です。



プログラム

9:30~10:00

■ 主催者・開催地挨拶

- 内閣府特命担当大臣（地方創生担当） 山本 幸三 氏
- 「環境未来都市」構想推進協議会 会長（北九州市長） 北橋 健治 氏
- 横浜市

10:00~10:30

■ 《基調講演》

- 内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人 氏

10:30~12:00

■ 《全体セッション》 「環境未来都市」構想とこれからのまちづくり ーパリ協定、SDGs等に基づく統合的アプローチとグローバルパートナーシップー

誰もが暮らしたいまちをいかにして形成するか。「環境未来都市」構想が進めてきた統合的アプローチに基づく課題解決の重要性や、国際連携の必要性などの視点を交えて、国際的かつ分野横断的な立場から幅広い意見交換を行います。

【コーディネーター】

- (一財) 建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 氏

【パネリスト】

- 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 秋山 弘子 氏
- 国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) 所長 竹本 和彦 氏
- アジア開発銀行 (ADB) 前副総裁 Bindu N.Lohani 氏
- 欧州連合 (EU) 欧州委員会地域政策総局 上席顧問 Ronald Hall 氏

12:00~13:45

■ 昼休憩

■ 環境未来都市・環境モデル都市紹介 パネル見学ツアー

【パネル監修】

- (公財) 地球環境戦略研究機関 (IGES) 上席研究員/国立環境研究所 (NIES) 主任研究員 藤野 純一 氏

■ 《分科会》

人口減少、超高齢社会の中で、新たなまちのあり方の模索が始まっています。

全体セッションを踏まえ、分科会では、各都市の事例などを交えて具体的な議論を展開していきます。

13:45~15:15

《分科会1》

多様性が新たな価値を創出するまちづくり

限られた地域資源を共用し、既存の枠組を越えて地域の様々な主体が連携・協働して新たな価値を生み出すまちづくりについて議論します。

【コーディネーター】

- 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 秋山 弘子 氏

【パネリスト】

- 富山市長 森 雅志 氏
- (一社) 未来かなえ機構 理事 伊藤 達朗 氏
- (独) 都市再生機構 (UR都市機構) 理事 杉藤 崇 氏
- スウェーデン・マルメ市 前市長 Ilmar Reepalu 氏

《分科会2》

健康寿命の延伸のために

～健康づくりとまちづくりの連携による統合的アプローチ～

歩くことが日常生活に組み込まれ、健康づくりにつながるような、歩いて楽しめるまちづくりに向けた健康政策と都市政策の連携などについて事例から読み解きます。

【コーディネーター】

- 京都大学こころの未来研究センター 教授 広井 良典 氏

【パネリスト】

- 新潟市 保健衛生部長 長井 亮一 氏
- 松山市 環境部長 大野 彰久 氏
- 横浜市 健康福祉局長 鯉淵 信也 氏
- ドイツ・エアランゲン市の健康と医療 (NPO) 代表 Ursula Hahn 氏

15:30~17:00

《分科会3》

新しいモビリティによる 新たなライフスタイルの創出

生活や移動の質の向上をもたらす、ライフスタイルの変革につながる可能性を秘めた新たなモビリティの可能性について議論します。

【コーディネーター】

- 早稲田大学次世代自動車研究機構 機構長/理工学術院 教授 大聖 泰弘 氏

【パネリスト】

- つくば市 科学技術振興部長 神部 匡毅 氏
- 豊田市 副市長 磯谷 裕司 氏
- 横浜市 温暖化対策統括本部長 野村 宜彦 氏
- car2go China(Daimler AG) 最高経営責任者 Rainer Becker 氏

《分科会4》

公共空間デザインによる まちの賑わい創出

良質な公共空間の創出は、まちに賑わいを生むと共に、まちの魅力を高め、豊かな生活の質の実現にも寄与します。議論を通して実現のためのシナリオを提示します。

【コーディネーター】

- 千葉大学 名誉教授 北原 理雄 氏

【パネリスト】

- 柏市 都市部長 南條 洋介 氏
- 京都市 交通政策監 佐伯 康介 氏
- アメリカ・サンフランシスコ市 企画部 Paul Chasan 氏、Tina Tam 氏
- ゲール・アーキテクツ David Sim 氏

17:15~17:45

■ 総括

※講演内容・パネリスト・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。